

令和6年度
スタート

新規事業

の進捗は？

令和6年度から取組が始まった町民にとって身近に必要な事業。継続が期待される4つの事業をピックアップします。

評価 学生3人の防災士が誕生

防災士資格取得の費用を助成 決算額 21万6000円

若い力による未来に向けた地域防災力の強化を図るため、資格取得に係る費用を補助。8人の防災士（内、学生3人）を育成した。



地域防災の中核が期待される高校生防災士。
防災士の（左）茶原百花さん（右）三上唯那さん



若き力が躍進

資格取得の助成に留まらず、早速、防災学習会等で活躍の機会を提供。防災士の重要性をPRできた。

評価 入学祝金を拡大

中学校入学時にも2万円を助成

決算額 510万円

小学生に加え中学生まで対象者を拡大し、入学する児童生徒1人当たり2万円の地域通貨券を255人に支給。

小川町小中学校入学祝金をいただきました。中学校入学前は制服に体操服に通学自転車、靴などけっこうお金がかかるんですね。物価高の今、2万円の祝金は本当にありがたかったです。今後もし続けてほしいです。

根岸望美さん流駈さん（能増）



子育て支援の充実

議会としても要望してきた中学入学時の祝い金の実現。「こどもまんか」の具体化に向けさらに前進！

監査委員の意見（抜粋）《将来を見据えた取組を望む》

山口勝士 議会選出監査委員

＜歳出＞

- 社会保障費抑制のため、高齢者の予防医療・健康づくりの推進を。
- 限られた資源を最適に活用する意識を持ち、効率的・効果的な行政システムの確立を。

福島崇晃 代表監査委員

＜歳入＞

- 引き続き企業誘致の推進を。
- 国・県等の補助金と交付税措置率の高い有利な地方債の活用を。

期待 高齢者の社会参加を促進

いきいきシニアポイントを付与

決算額 189万5000円

地域の支え手となるボランティア活動及び高齢者が自らの健康づくりや介護予防に取り組む活動を奨励し、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりの推進を実施した。

百歳体操サポーター養成講座受講者の皆さん。今後、指導者としての活躍に期待。



評価 ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」がごみ出しの悩みを解決へ

決算額 17万6000円

さんあ〜る（アプリ名）は「ごみ出し日通知」「カレンダー機能」や、家庭ごみの分別が分かるアプリ。便利で使いやすいとの理由で、登録者も1484人（令和7年8月現在）で増加傾向にある。



令和7年6月から、英語、中国語、ベトナム語、韓国語、スペイン語の5か国語に対応し、外国人へのごみ出しルールを周知している。

アプリはこちらの二次元バーコードからダウンロードできます。



Android



iPhone



分別意識の醸成

英語9件、ベトナム語10件、中国語5件の登録を確認している。拡充を期待。